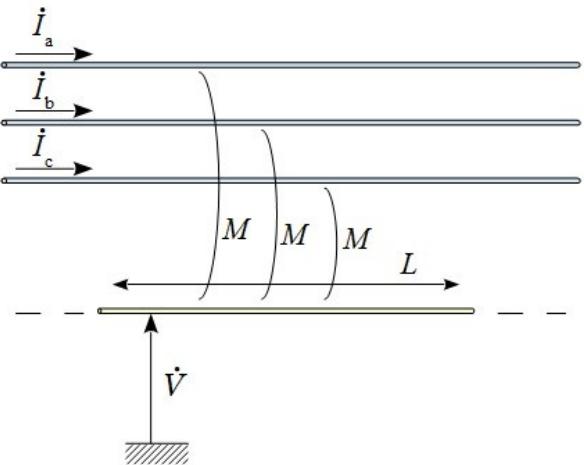
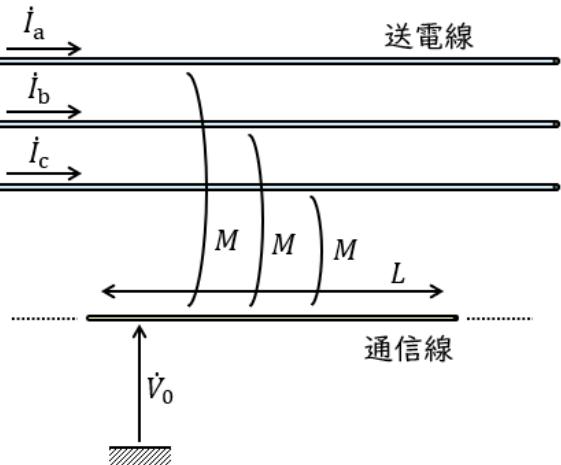


■電験2種二次試験 過去問徹底解説 令和7年版
における正誤表

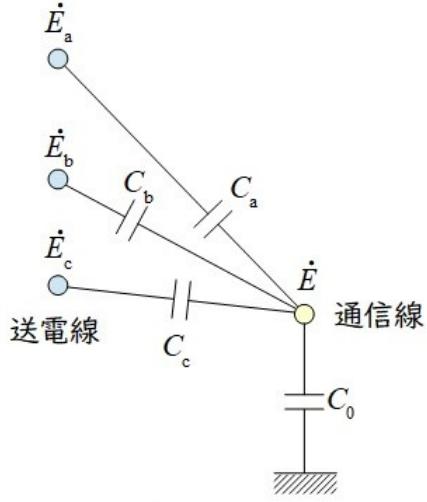
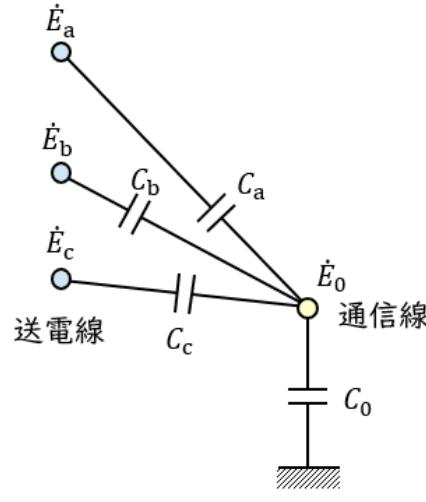
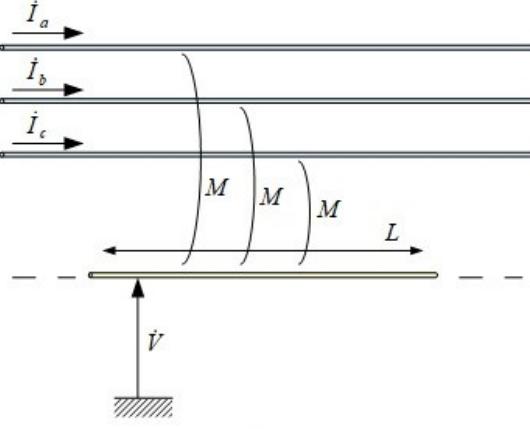
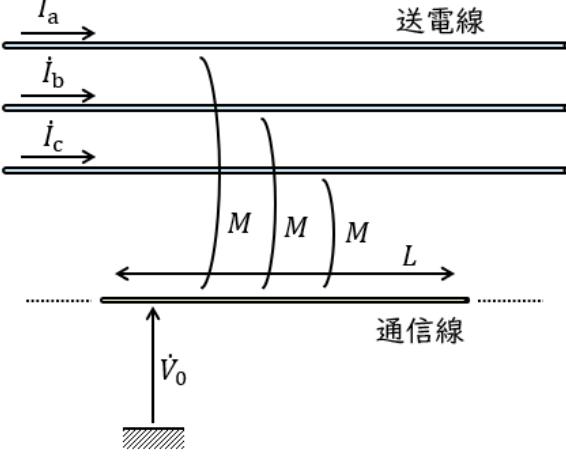
○2025年9月13日分

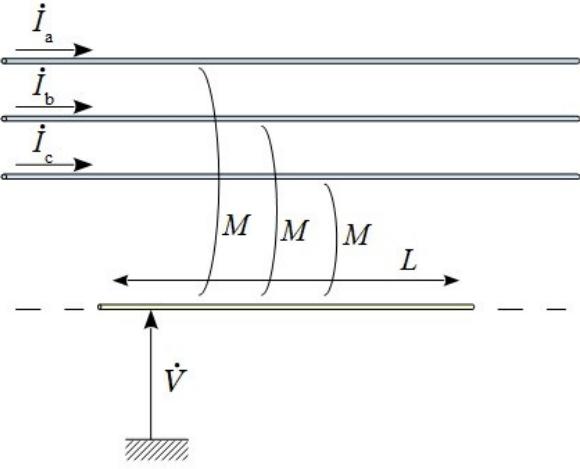
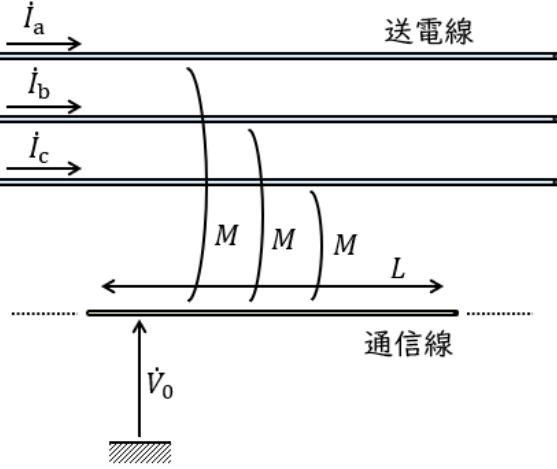
科目	問題	誤植箇所	誤	正
電力・管理	令和元年 問4	解答(2)b)	ここで, $X = L - x'$ とすれば x が 0 から L に変化するとき,	ここで, $X = L - x'$ とすれば x' が 0 から L に変化するとき,
	平成24年 問3	ワンポイント 解説 図1	 <p>図1</p>	 <p>図1</p>
機械・制御	平成23年 問4	解答(5)	①の解答式に $G(s) = \frac{1}{s^2}$, $K(s) = K_P \left(1 + \frac{1}{T_1 s} + T_D s \right)$	(1)の解答式に $G(s) = \frac{1}{s^2}$, $K(s) = K_P \left(1 + \frac{1}{T_1 s} + T_D s \right)$

	令和4年 問4	ワンポイント 解説2	特性方程式 $a_0s^n + a_1s^{n-1} + a_2s^{n-2} + \cdots + a_{n-1}s + a_ns^0 = 0$ が与えられている時、ラウスの安定判別法による安定条件は、 1. s^n, s^{n-1}, \dots の係数がすべて存在 2. s^n, s^{n-1}, \dots の係数がすべて同符号 3. ラウスの数表の値がすべて正であること	特性方程式 $a_0s^n + a_1s^{n-1} + a_2s^{n-2} + \cdots + a_{n-1}s + a_ns^0 = 0$ が与えられているとき、ラウスの数表は下表のように描くことができ、1列の値がすべて同符号であるとき、制御系は安定であると判別できます。
	令和3年 問4	ワンポイント 解説3		
	平成25年 問4	ワンポイント 解説2		
	平成24年 問4	ワンポイント 解説2	です。ラウスの数表は下図のようになります。	
	平成23年 問4	ワンポイント 解説2		
	平成22年 問4	ワンポイント 解説1		
	平成21年 問4	ワンポイント 解説3		
	平成24年 問4	解答(6)	これより安定となる条件は、 $\begin{aligned} K_1 &> 0 \\ K_2 &> 0 \\ K_1 - K_2 &> 0 \end{aligned}$	これより安定となる条件は、 $\begin{aligned} K_2 &> 0 \\ K_1 - K_2 &> 0 \end{aligned}$
	平成21年 問4	解答(3)	$\begin{aligned} K_1 &> 0 && \dots \dots \dots & \textcircled{1} \\ K_2 + 5 > 0 \Leftrightarrow K_2 &> -5 && \dots \dots \dots & \textcircled{2} \\ \frac{6(K_2 + 5) - K_1}{6} &> 0 \\ 6(K_2 + 5) - K_1 &> 0 \\ K_1 < 6(K_2 + 5) && \dots \dots \dots & \textcircled{3} \end{aligned}$ <p>が成立するとき安定となる。したがって、まとめると、</p> $\begin{aligned} 0 < K_1 < 6(K_2 + 5) \\ K_2 > -5 \end{aligned}$ <p>と求められる。</p>	$\begin{aligned} K_1 &> 0 && \dots \dots \dots & \textcircled{1} \\ \frac{6(K_2 + 5) - K_1}{6} &> 0 \\ 6(K_2 + 5) - K_1 &> 0 \\ K_1 < 6(K_2 + 5) && \dots \dots \dots & \textcircled{2} \end{aligned}$ <p>が成立するとき安定となる。したがって、まとめると、</p> $0 < K_1 < 6(K_2 + 5)$ <p>と求められる。</p>

○2025年7月27日分

科目	問題	誤植箇所	誤	正
電力・管理	令和6年問3	ワンポイント 解説2	$\dot{V}_1 = \frac{1}{3}(\dot{V}_a + a\dot{V}_b + a^2\dot{V}_c)$ $= \frac{1}{3}(\dot{V}_a + \dot{V}_b + \dot{V}_c)$ $= \dot{V}_a$	$\dot{V}_1 = \frac{1}{3}(\dot{V}_a + a\dot{V}_b + a^2\dot{V}_c)$ $= \frac{1}{3}(\dot{V}_a + \dot{V}_b + \dot{V}_c)$ $= \dot{V}_a$
		(2)解答	$\dot{V} = j\omega M\dot{I}$	$\dot{V} = j\omega M\dot{D}\dot{I}$
	令和6年問6	ワンポイント 解説 一覧表 「同期調相 機」の「保守 性」の欄	頻雜	煩雜
	令和5年問4	ワンポイント 解説2	三相3線式の送配電線の線間電圧が V [V]，線電流が I [A]，電圧と電流の力率が $\cos\theta$ であるとき，	三相3線式の送配電線の線間電圧が V [V]，線電流が I [A]，電圧と電流の力率が $\cos\theta$ であるとき，
	令和3年問1	(3)解答	発生原因： 燃焼空気中の窒素が高温条件下で酸素と反応して生成される燃料中に含まれる窒素分が燃焼により酸化され生成される	発生原因： 燃焼空気中の窒素が高温条件下で酸素と反応して生成される 燃料中に含まれる窒素分が燃焼により酸化され生成される
	令和3年問3	ワンポイント 解説3	$I_s = \frac{I_n}{Z \text{ [p.u.]}}$	$I_s = \frac{I_n}{Z_s \text{ [p.u.]}}$
	令和2年問3	(1)解答	ここで、問題図より， $\dot{I}_g = \dot{I}_a$ であり，ワンポイント解説「1.対称座標法」より，	ここで、問題図より， $\dot{I}_g = \dot{I}_a$ であり，ワンポイント解説「2.対称座標法」より，

令和2年 問5	ワンポイント 解説 図1	 <p>図1</p>	 <p>図1</p>
	ワンポイント 解説 図2	 <p>図2</p>	 <p>図2</p>
令和元年 問4	解答(2)b)	ここで, $X = L - x'$ とすれば x が 0 から L に変化するとき,	ここで, $X = L - x'$ とすれば x' が 0 から L に変化するとき,

	平成 24 年 問 3	ワンポイント 解説 図 1	 <p>図 1</p>	 <p>図 1</p>
機械・ 制御	平成 23 年 問 4	解答(5)	<p>①の解答式に $G(s) = \frac{1}{s^2}$, $K(s) = K_P \left(1 + \frac{1}{T_I s} + T_D s\right)$</p>	<p>(1)の解答式に $G(s) = \frac{1}{s^2}$, $K(s) = K_P \left(1 + \frac{1}{T_I s} + T_D s\right)$</p>